

訓練課題キャラクターシート

作成日 2015. 03. 31

I 基本情報															
01	課題番号	E-20													
02	課題名	電気系保全作業（「リレー・タイマ単体の点検作業」および「有接点シーケンス回路の点検作業」）													
03	種別	実技													
04	開発年度	H22													
05	メンテナンス状況	2（H24、H25）													
06	概要	<p>①有接点シーケンス回路の製作 作業盤に与えられたシーケンス回路を作成し、タイムチャートどおりに作動するか確認を行う。</p> <p>②リレー・タイマ単体の点検作業 指定された作業盤にリレー・タイマがそれぞれ数個ある。この中のリレー・タイムの一部に不良品が混ざっている。このリレー・タイマ類を作業盤上のリレーチェック回路のソケットを使用し、テストを用いて異常箇所・原因を検出し、解答用紙に記入する。</p> <p>③有接点シーケンス回路の点検作業 指定された作業盤に組み立てられたシーケンス回路において、正常なリレー・タイマを用いて、その中に組み込まれた異常配線箇所の線番号・機器端子番号を検出し、解答用紙に記入する。</p>													
07	取り組み時間	標準時間 160分 打ち切り時間 195分（Bの場合標準時間40分 打ち切り時間45分）													
08	資料構成	有無	ファイル名												
	訓練課題実施要領	○	E-20A-00_実施要領.doc												
	訓練課題	○	E-20A-01_訓練課題（A問題）.doc、E-20A-01_訓練課題（B問題）.doc												
	解答	○	E-20A-02_解答および解説.doc												
	作業工程手順書	○	E-20A-03_作業工程計画書.doc												
	訓練課題確認シート	○	E-20A-04_訓練課題確認シートおよび評価要領.xls												
09	習得度測定できる内容 （訓練課題のねらい）	①	有接点シーケンス回路の配線技術が習得できる。												
		②	リレーおよびタイマ単体の故障診断技術が習得できる。												
		③	有接点シーケンス回路の不良箇所（断線）に関する診断技術が習得できる。												
		④													
		⑤													
		⑥													
II 対象システム及び訓練科															
10	対象システム番号	ES121、Msub603、ES328													
11	対象システム名	シーケンス制御技術（FA）、電気保全サブ。電気機器制御													
12	対象訓練科名 及び 仕上がり像	①	生産システム技術科	A	○	B	○	C	○	D	○	E		F	
		②		A		B		C		D		E		F	
		③		A		B		C		D		E		F	
		④		A		B		C		D		E		F	
		⑤		A		B		C		D		E		F	
		⑥		A		B		C		D		E		F	
		⑦		A		B		C		D		E		F	
		⑧		A		B		C		D		E		F	
III その他															
13	キーワード	シーケンス制御、保全、点検、保守、故障、診断													
14	備考	総合課題（E-21と併せて実施）、システム・仕上がり像の対応表には、E-20と記載しています。問題が2種類ありますので、どちらか選択してご活用ください。													